



きょうどしりょうかん かだん わた み
郷土資料館の花壇で、綿の実がたくさんとれました！！



がつ がつ あいだ
9月から12月の間に
こいじょう み
1000個以上の実ができました。

だいあんちょうし しない のうか じかよう
大安町史によると、市内の農家では、自家用
わた そだ わた いと
に綿を育てていたということです。綿から糸を
つむ いた あい そめ そめ いと めの お
紡ぎ、その糸を藍で染め、染めた糸で布を織っ
て自分たちの衣類を作っていました。一枚の服
じぶん いるい つく いちまい ふく
を作るために、時間も手間もかかったのです。
した しゃしん どうじ どうぐ み
下の写真のような当時の道具を見ると、その
じだい ひとびと くふう かん
時代の人々の工夫が感じられます。

こんご しゅうかく わた つか てんじ たいけんかい
今後は収穫した綿を使って、展示や体験会
けいかく たの
を計画していきますので、お楽しみに！！



わた く き
綿繰り機



この実には26個の種
が入っていました！



わた み たね と だ どうぐ
綿の実から、種を取り出す道具です。
しゃしん たね はい わた
写真のように種が入っている綿をローラ
ーにはさんでハンドルを回すと、綿だけ
がローラーをくぐり、種は手前に落ちま
す。

いとぐるま
糸車



わた いと どうぐ
綿から、糸をつむぐ道具です。
わ まわ しゃしん ひだりがわ ぼう
輪を回すと、写真の左側にある棒（つむ）
も回ります。つむの先に綿を少し巻き付けて
わ かいてん さき わた すこ ま つ
輪を回転させると、繊維がねじれながらつな
がっていき、長い糸になります。

- しりょうくんじょうさぎょう りんじきゅうかん りかい
・資料燻蒸作業のための臨時休館（2/25～2/28）に、ご理解いただきありがとうございました。
- れいわ ねんどうしんしゅん きかくてん とき きざ とけい がつ にち かいさい
・令和7年度新春の企画展「あの時を刻んできた時計」は、3月15日まで開催しています。

